

- 2面▽第84回全日本学生児童発明くふう展 第48回未来の科学の夢絵画展 開催
- 3面▽令和8年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者について (発明協会推薦分) (4面まで)
- 4面▽理事会開催
- 5面▽各道府県発明協会総会日程のご案内
- 6面▽発明相談Q&A
- ▽知財あらかると

発行 発明協会 東京都港区虎ノ門2-9-1 電話 03(3502)5421

第84回 全日本学生児童発明くふう展表彰式

常陸宮妃殿下をお迎えし、表彰式を挙行



恩賜記念賞受賞作品を御覧になる妃殿下

去る3月26日(木)午前、北の丸公園「科学技術館」において、常陸宮妃殿下をお迎えし、多数のご来賓及び関係者列席のもと、第84回全日本学生児童発明くふう展表彰式を挙行了した。

妃殿下は、展覧会場において恩賜記念賞受賞者の嘉手納杏果さんから受賞作品「ニホンウナギの光による誘導システム」について説明を受けられた。その後、特別賞受賞者(13作品、16名)から自己紹介が行われ、妃殿下からは、「どのような方がサポートしてくれているのですか?」などのご質問や、「おめでとう」と祝福のおことばをかけていただいた。

表彰式では、東原敏昭会長による式辞、中山実審査委員長による審査経過報告が行われ、小林茂樹文部科学副大臣及び井野俊郎経済産業副大臣より祝辞を頂戴し、続いて、妃殿下より恩賜記念賞が授与された。その後、特別賞受賞者及び豊田佐吉賞受賞校に対し表彰が行われた。

最後に受賞者を代表し、恩賜記念賞を受賞した嘉手納杏果さんが答辞を述べ、表彰式を終了した。



恩賜記念賞を授与される嘉手納杏果さん



記念写真

第48回 未来の科学の夢絵画展表彰式

去る3月26日(木)午後、北の丸公園「科学技術館」において、第48回未来の科学の夢絵画展表彰式を挙行了した。当日は、4歳から15歳までの18名の受賞者をはじめ、多くのご来賓やご家族など大勢の出席の下、和やかな雰囲気での開催となった。

表彰式は、初めに東原敏昭会長による式辞、続いてヒサクニヒコ審査委員長が審査経過報告を行い、文部科学大臣賞以下の賞状贈呈へと進んだ。

また、受賞者の在籍する園に対し、ビジョン株式会社板倉正取締役専務執行役員より、教育現場での更なる創造性育成のため、仲田祐一奨励金が贈呈された。

その後、杉山祐士文部科学省奨励室長、亀井明紀特許庁総務課長よりご祝辞を頂き、最後に受賞者を代表し、文部科学大臣賞を受賞した河内創祐さんが答辞を述べ、表彰式を終了した。



文部科学大臣賞を授与される河内創祐さん



記念写真

「第84回全日本学生児童発明くふう展」 「第48回未来の科学の夢絵画展」

展覧会を開催



沢山の方にご来場いただきました。

「第84回全日本学生児童発明くふう展」及び「第48回未来の科学の夢絵画展」の展覧会を3月27日(金)から29日(日)に同会場で開催した。

会場では、発明くふう作品157点、絵画作品207点を、今回から同じスペースに展示するとともに、特別展示として、真正品、模倣品・海賊版の比較展示「ホンモノ?ニセモノ?君はわかるかな?」を行った。

また、会場内では、協賛企業等のワークショップとして、株式会社サトー様の「体験しよう 情報化の力 ラベルやタグの役わりがよくわかる!」、日本醤油協会の「しょうゆ もの知り博士の出前授業」、北沢善一氏による「目指せ発明家!おもしろサイエンス教室」を開催し、いずれの回もたいへん盛況であった。

春休みの週末ということもあり、会場は多くの子どもたちや家族連れで賑わった。



2号館は、発明くふう展の恩賜記念賞・特別賞、絵画展の特別賞・優秀賞を展示し、
3号館は、発明くふう展の入選、絵画展の奨励賞を展示しました。
多くの方が興味深そうに作品をご覧になっていました。

ご協賛企業によるワークショップ



「体験しよう 情報化の力
ラベルやタグの役わりがよくわかる!」
講師：株式会社サトー



「しょうゆ もの知り博士の出前授業」
講師：日本醤油協会



「目指せ発明家!
おもしろサイエンス教室」
講師：北沢 善一 先生

特別展示

ホンモノ?ニセモノ?君はわかるかな?



ご協力：一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会
一般社団法人日本商品化権協会
一般社団法人日本時計協会
一般社団法人日本流通自主管理協会
一般社団法人日本レコード協会
株式会社サンリオ
特許庁

今回も、作品の内容をヒントにした「クロスワードパズル」を配布したところ、大好評でした。正解者には記念品をプレゼントいたしました。記念品をご提供いただいた企業様、誠にありがとうございました。

ご協力：株式会社サタケ
株式会社島精機製作所
株式会社豊田自動織機
キッコマン株式会社

